

山梨県の在留外国人

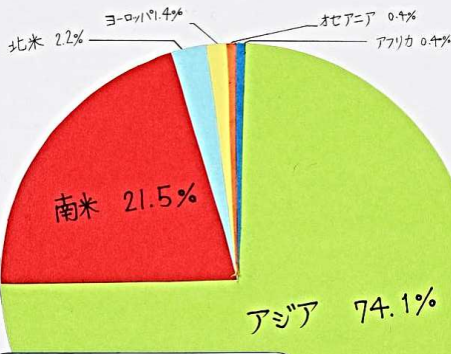
山梨県内の国籍別在留外国人(2020年末)

1 中国	3,740	51 エジプト	5
2 ブラジル	2,930	52 ブルキナファソ	5
3 バトナム	2,619	53 イスラエル	4
4 フィリピン	1,990	54 オランダ	4
5 韓国	1,686	55 ルーマニア	4
6 パルー	659	56 スウェーデン	4
7 タイ	625	57 ウクライナ	4
8 台湾	498	58 オーストリア	3
9 ネパール	326	59 ベルギー	3
10 米国	297	60 スイス	3
11 インド	292	61 カザフスタン	3
12 インドネシア	285	62 ポーランド	3
13 ミャンマー	150	63 キルギス	2
14 スリランカ	88	64 ラトビア	2
15 モンゴル	84	65 スロバキア	2
16 英国	79	66 モロッコ	2
17 マレーシア	65	67 ウガンダ	2
18 カナダ	60	68 ジンバブエ	2
19 パキスタン	49	69 トリニダードトバゴ	2
20 イラン	49	70 チリ	2
21 ロシア	45	71 フィジー	2
22 オーストラリア	40	72 アフガニスタン	1
23 朝鮮	38	73 ブルネイ	1
24 フランス	35	74 キプロス	1
25 バングラデシュ	32	75 ヨルダン	1
26 ボリビア	29	76 シリア	1
27 コロンビア	24	77 ベラルーシ	1
28 カンボジア	20	78 チェコ	1
29 パラグアイ	17	79 デンマーク	1
30 セネガル	16	80 ルクセンブルク	1
31 ラオス	15	81 リトアニア	1
32 ニュージーランド	15	82 セルビア	1
33 南アフリカ共和国	14	83 ボツワナ	1
34 トルコ	12	84 コンゴ民主共和国	1
35 ジャマイカ	11	85 マダガスカル	1
36 イタリア	9	86 マリ	1
37 アルゼンチン	9	87 チュニジア	1
38 シンガポール	8	88 ザンビア	1
39 ドイツ	8	89 バルバドス	1
40 ベネズエラ	8	90 コスタリカ	1
41 アイルランド	7	91 エルサルバドル	1
42 ナイジェリア	7	92 パナマ	1
43 メキシコ	7	93 スリナム	1
44 トンガ	7		
45 スイス	6		
46 ウズベキスタン	6		
47 ケニア	6		
48 ホルチガル	5		
49 スペイン	5		
50 ガーナ	5		

合計 17,122人

感想

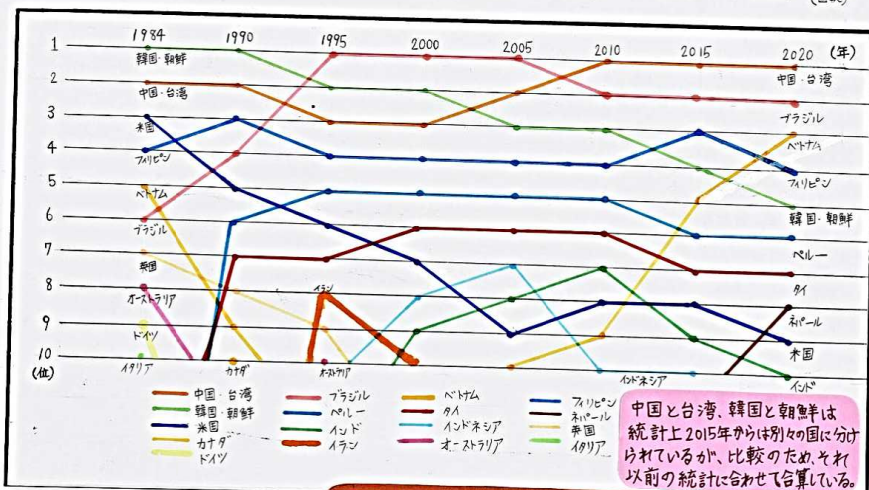
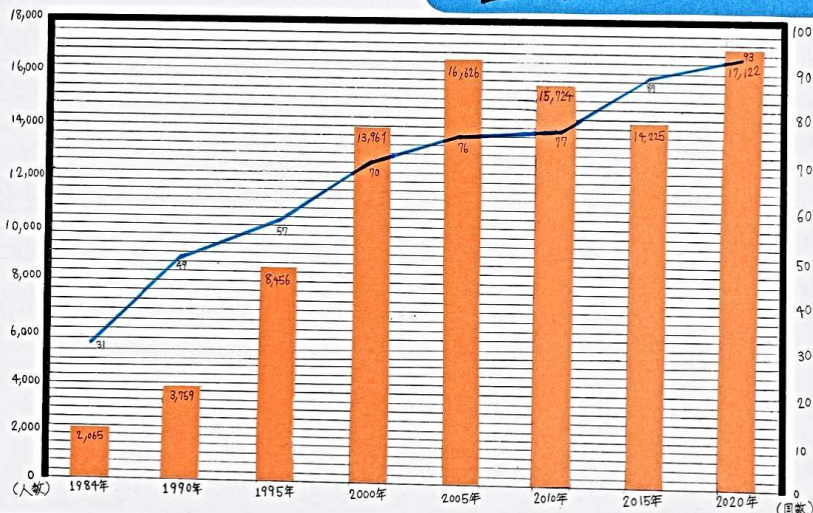
山梨県だけで、93もの国から外国人が集まってきていることに驚いた。知らない国の名前もあった。93カ国を旅行するのは大変だが、もししたら山梨県にいて93カ国の人と話をすることはできるかもしれないと思った。



出身地域別人数の割合 (左表に基づく)

最近コンビニエンスストアやファーストフード店で外国人の店員をよく見かけるようになった。そんなことから、山梨県にはどの国の人がどのくらいいるのだろうか?と興味を持ち、調べてみることにした。データは法務省の「在留外国人統計」を基にしている。県別、出身国別の一番古いデータ(1984年)から最新データ(2020年)まで約5年間隔で比較した。古いデータはPDFで公開されていたので、データの抽出や加工に苦労した。

県内の外国人総数と出身国数の推移



考察

・1984年に31カ国、2,065人だった県内外国人の数は、総数こそ一時的に下がった時期もあったが年々上昇し、2020年には93カ国17,122人と、国の数で3倍、人数で8.3倍にもなっている。

・出身地域は、中国、ベトナム、フィリピンなどのアジアが74%と断トツで、次に、ブラジル、パルーなどの南米が22%を占める。他の4地域は合わせても4.4%にすぎない。

・人数の上位10カ国の変遷では、1984年には英国、ドイツ、イタリアといったヨーロッパ諸国が10位以内に入っていたが、1990年以降は全く入っていない。また、韓国・朝鮮と米国も徐々に順位を落とし、代わりに南米のブラジルやパルーが伸びている。近年では、ベトナムやネパールといった国も伸びてきている。

国籍別上位10カ国の変遷

中国と台湾、韓国と朝鮮は統計上2015年からは別々の国に分けられているが、比較のため、それ以前の統計に合わせて合算している。